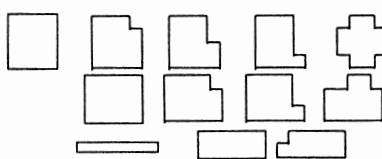
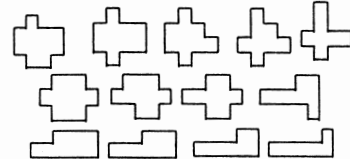


2) 単元構成 (13時間扱い)

時	よさがひびきあう活動	
1	<p>オリエンテーション 広さって？</p> <p>床のそうじをしたら・・・</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;"> <p>体育館 大きい 広い たいへんだよ</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;"> <p>教室 小さい せまい すぐにできる</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;"> <p>廊下 長い たくさんあるよ</p> </div> </div> <p>広さづくり</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;"> <p>手をつないで円を作ろう、 たくさん的人数で 手をのばそう</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;"> <p>いろいろな 形を 作って みよう</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 50%; padding: 5px;"> <p>ジオボードで作ろう ピンが多ければ 広い形が作れるよ</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>まわりの長さが長ければ広い形ができるのかな</p> </div>	<p>○どのような広さ概念 (空間的な広さと平面的な広さなど) を持っているのかをとらえる。</p> <p>○手をつないだり、ジオボードで自由な形を作ったりして、まわりの長さと広さの関係について考えさせていく。</p>
2	<p>問題の理解</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>16本のピンでいろいろな形を作ろう</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>・どんな形を作ろうかな？</p>  </div> <div style="width: 45%;"> <p>・広さは同じかな？</p>  </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>まわりの長さが同じなのに、広さはちがうみたいだな</p> </div>	<p>○16本のピンを使ってジオボードで形を作ることを通して、学習意欲を喚起する。</p> <p>○まわりを囲むひもを切り、長さを比べる。</p> <p>○まわりの長さが同じでもその面積には違いがあることに気付く。</p>
3	<p>解決の計画・実行・検討</p> <p>広さ比べ1</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>つくった形の広さをくらべよう</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>どれとどれをくらべようかな</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>どうやって くらべたらいいのかな</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>重ねて比べよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ますで比べよう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>穴の数で比べよう</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>重ねたら違ったよ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ます○個分の広さ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>穴○個分の広さ</p> </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 10px;"><友達とのひびきあい></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>いろいろな方法で比べられるけれど、ますの数で比べると便利だね。他の図形でもやってみよう</p> </div>	<p>○8つの図形のうち、自分にとって広さの違いがわかりにくいもの2つを選択し、くらべていく。</p> <p>○残りの6つの図形について友達と交流し、広さの順序や、それぞれの広さの表し方について考えていく。</p>
4	<p>解決の計画・実行・検討</p> <p>広さ比べ2</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>まわりの長さが違う形の広さを比べよう</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>重ねて比べよう</p> <p>やっぱりたいへんだ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ますで比べよう</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>穴の数で比べよう</p> <p>点の数では比べられない</p> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>やっぱりますの数で比べるのが一番便利だね</p> </div>	<p>○まわりの長さがちがう図形の広さを比べて、より簡単でどんな図形の広さも求められる方法について考えていく。</p>

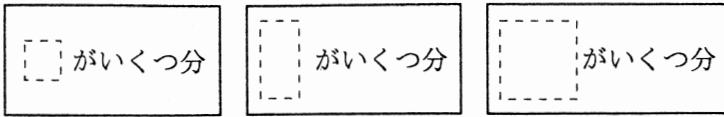
5

問題の理解
解決の計画・実行

広さの式づくり

いろいろなますををしきつめてつくった形を式で表そう

ます×□の式で面積を表すと



cm²のますだとどんな形でも広さをはかることができる

<友達とのひびきあい>

○ 選択した図形をますがいくつ分かで表す式を作り、式とますの大きさについて交流させていく。

○ 「面積」及び「cm²」の意味を知る

6

面積をかんたんに見つける方法を考えよう

1 cm ² のますをしきつめて	1 cm 間隔の線をひいて	たてとよこの長さを測って	たて×よこの公式で
-----------------------------	---------------	--------------	-----------

○ 面積を求める公式を面積の長さや単位面積の数の関係に着目させて効率よく求めさせる。

長方形の面積=たて×よこ
正方形の面積=一辺×一辺で求められるんだ

7

8

解決の検討

凸凹図形の面積をしらべる方法を考えよう

○ 複合図形の面積を求める。

分けて考えよう ずらして考えよう 埋めて考えよう

正方形・正方形に近い形にするとかんたんに求められる

9

問題の理解

広さ調べ

身の回りのものの面積比べをしよう

教科書	ノート	机	教室	体育館
-----	-----	---	----	-----

cm²だけではたいへんだよ もっと大きな単位が必要だ

○ 「1 m²」の意味を知る。

10

解決の計画

1 m²と1 cm²を比べよう

○ 1 cm²と1 m²を比較し、それぞれの単位を使う場面を考える。

11

解決の計画

新聞紙で1 m²をつくろう

12

もっと広い場所 (グラウンド・畑) の面積を求めよう

13

解決の検討

いろいろな面積の単位についてまとめよう

5. 本時の活動

(1) 本時の目標

- 自分なりの方法で進んで広さ比べをしようとする。(関)
- 図形の広さを比べる活動を通して、広さを数で表すことのよさに気付く。(数)
- 長さなどの既習の知識を生かして、広さは量として測定できることがわかる。(知)
- ☆自分の考えを交流しあうなかで、それぞれのよさや問題点に気付く、他の考えを進んで取り入れようとする。(ひびきあい)

2) 本時の展開 (3/13)

